

第四商業高等学校（3 学年用）

教科：国語

科 目： 國語表現

单位数： 3 单位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ E 組

使用教科書：（国表701『国語表現』（大修館）

教科 国語

の目標：

【知 識 及 び 技 能】 社会生活を豊かに生きるために必要な言語や言葉について、その特質を理解し適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】 社会生活を豊かに生きるために必要な言語や言葉をもとに、ものごとについて正確に考え、適切且つ多様に表現すること

【学びに向かう力、人間性等】 言語、言葉のもつ価値や感覚を尊重するとともに、自身の言語能力の向上を図ることができる。

科目 国語表現

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活、創作、翻訳、語、コミュニケーション等、人間にとっての言語の意義や価値について、古代から現代、国内外の時空から知見を深化させることを通して、言語・言葉、国語に対する造詣を深め、幅広い見識と現実的な実務能力との両者に対する国語表現の基礎を学ぶ。	場に応じて適切且つ効果的に表現する言語能力を育成し、多様な方法で表現する力を高めるとともに、表現することが言語以外の要素との連関の中で成立することを深く思考し、言語使用の場面で自覚的に分析して表現することによって、言語能力の向上や社会生活の充実を図る自己研鑽の力を涵養する。	言語表現が多様な要素によって成り立っていることを理解した上で、様々な方法で伝える術を学び、社会生活の充実のために言語技術や感覚を自ら陶冶する態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		話	聞	書					
【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、言葉遊びの中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・回文や折句、しりとりや語呂合わせなどの表現の技法について理解を深め使っている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	・古代から現代に至るまでの、言語に関する表現の技法や変遷について学ぶ。 ・言葉遊びの中で普段使わない語句を使う。	○	○		【知識・技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、言葉遊びの中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・回文や折句、しりとりや語呂合わせなどの表現の技法について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○		○	2
【知識及び技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している。 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	・表記の決まりを意識し、正しく書く。 ・漢字や慣用表現を正しく使う。	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している。 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	○		○	3
【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	・係り受けについて理解する。 ・文末表現について理解する。	○	○	○	【知識・技能】 ・書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	3

1 学 期	【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や手段に応じた適切でわかりやすい文を書く方法を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、長すぎる文やあいまいな文を避け、読点を適切に用いるなど、工夫している。 【B (1) オ】 ・「書くこと」において、自分が書いた文や文章が、読み手にわかりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・練習問題を解くことで、わかりやすい文にする学習に積極的に取り組もうとしている。	・敬語について正しい理解をもち、その使い分けについて理解する。 ・話し言葉と書き言葉の違いや、その使い分けについて理解する。 ・和語・漢語・外来語のニュアンスの違いと、その使い分けについて理解する。	○	○	【知識・技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や手段に応じた適切でわかりやすい文を書く方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、長すぎる文やあいまいな文を避け、読点を適切に用いるなど、工夫している。【B (1) オ】 ・「書くこと」において、自分が書いた文や文章が、読み手にわかりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習問題を解くことで、わかりやすい文にする学習に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	6	
	定期考査			○	○		○	○	○	1
	【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、自己紹介している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。【A (1) エ】 【学びに向かう力、人間性等】 ・ゲームをとおして言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	・自己紹介のやりとりをとおして相互理解を図る。 ・取り上げる内容は話し方を工夫して、わかりやすく自己紹介をする。	○	○	【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、自己紹介している。 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。【A (1) エ】 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ゲームをとおして言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	○	○	○	6	
	【思考力・判断力・表現力など】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・効果的な自己PRをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・自分の長を端的に表現し、印象に残る自己PRの原稿を書く。 ・事実やできごとをふまえて、効果的な自己PRをする。	○	○	【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・効果的な自己PRをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○		6	
	【思考力・判断力・表現力など】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・就きたい職業に就くために必要なことを、適切な方法で調べる。 ・調べたことをふまえて、「将来の自分」について文章にまとめる。		○	○	【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○		12
	【思考力・判断力・表現力など】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報を調べて集め、説得力のある志望理由を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。		○		【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報を調べて集め、説得力のある志望理由を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	○	○		6

【知識及び技能】 - 書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の思いや考えについて、文章の種類を選んで書いている。 【学びに向かう力、人間性等】 - 文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	- 志望先に提出する書類に求められていることを適切に理解する。 - 具体的で要素の関連性を重視した書類を書く。 - 適切な言葉遣いで書類を書く。	○	○	【知識・技能】 - 書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の思いや考えについて、文章の種類を選んで書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
定期考査			○	○		○	○	1
【知識及び技能】 - 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 【学びに向かう力、人間性等】 - 自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	- 経験から得たことや学んだこと、自分の長所などを考える。 - 他者の意見を聞いて、自分の長所を見つける。	○	○	【知識・技能】 - 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
【思考力・判断力・表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。 「話すこと・聞くこと」において、互いの主張や論拠を吟味したり、話し合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 - 話し合いによって課題を解決するゲーム的活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	- 課題を解決するために、建設的に話し合う。 - 積極的に話し合いに参加し、他者の意見を尊重しつつ自分の意見を適切に述べる。	○	○	○	○	○	○	10
【知識及び技能】 - 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解して使っている。 【思考力・判断力・表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 「話すこと・聞くこと」において、面接の場で自分のことを伝えたり、それらを聞いて批評したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 - 面接の留意点や面接での言葉遣いについて興味をもち、意欲的に自己評価や相互評価まで取り組もうとしている。	- 適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 - 質問に対して、具体的に説得力のある答え方で答える。	○		【知識・技能】 - 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解して使っている。 【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 「話すこと・聞くこと」において、面接の場で自分のことを伝えたり、それらを聞いて批評したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 面接の留意点や面接での言葉遣いについて興味をもち、意欲的に自己評価や相互評価まで取り組もうとしている。	○	○	○	3
【知識及び技能】 - 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、電話におけるマナーを意識したやりとりを工夫したりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 - 電話での効果的なやりとりのしかたに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	- 初対面や目上の相手に対する電話での話し方を理解する。 - 相手に応じた適切な言葉遣いや応答のしかたを理解する。	○	○	【知識・技能】 - 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、電話におけるマナーを意識したやりとりを工夫したりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 電話での効果的なやりとりのしかたに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6

2 学 期	定期考査			○	○		○	○	1	
	【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫している。 ・「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書いている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・さまざまな通信文の形式を理解する。 ・相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。		○	○	【知識・技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫している。 ・「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 ・伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、電子メールの特徴を理解し、注意点や適切な表現のしかたを意識して電子メールを送っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・議論やワークシートへの書き込み、課題の提出をとおして、電子メールの特徴や活用法について理解しようとしている。	・電子メールを活用する上でのエチケットを理解する。		○	○	【知識・技能】 ・伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、電子メールの特徴を理解し、注意点や適切な表現のしかたを意識して電子メールを送っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・議論やワークシートへの書き込み、課題の提出をとおして、電子メールの特徴や活用法について理解しようとしている。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。	○	○	【知識・技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6	
	【思考力・判断力・表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、適切な情報や根拠を効果的に用いるとともに、相手の反論を想定して論理の展開を考えるなど、話の構成や説明資料を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論や討論を行い、話し合いのしかたや結論の出し方について批評している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・演説合戦の活動に意欲的に取り組もうとしている。	・説得力のある主張をするために、必要な情報を集めたり、構成や説明資料を工夫したりする。 ・聴衆を説得することができるように、効果的に話す。	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・「話すこと・聞くこと」において、適切な情報や根拠を効果的に用いるとともに、相手の反論を想定して論理の展開を考えるなど、話の構成や説明資料を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論や討論を行い、話し合いのしかたや結論の出し方について批評している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・演説合戦の活動に意欲的に取り組もうとしている。	○	○		6
	定期考査			○	○		○	○	1	

3 学 期	【知識及び技能】 ・省略や反復などの表現の技法について理解を深め使っている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、パンフレット編集の目的や意図に応じて、適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、読み手の共感が得られるよう、調査内容の簡潔な文章や適切な写真・図の効果的な配置など、パンフレットの構成を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・パンフレット作りに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	・読み手を意識し、伝えたいことをわかりやすく書く。 ・調べたことを効果的に伝えるために、内容の構成や冊子の体裁を工夫する。			○	○	【知識・技能】 ・省略や反復などの表現の技法について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、パンフレット編集の目的や意図に応じて、適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、読み手の共感が得られるよう、調査内容の簡潔な文章や適切な写真・図の効果的な配置など、パンフレットの構成を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・パンフレット作りに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2	
	【思考力・判断力・表現力等】 ・「書くこと」において、読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫している。 ・「書くこと」において、読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	・読者を意識し、ほかのエッセイを参考にしながら、構成、文体、表現などを意識してエッセイを書く。 ・書き上げたエッセイを読み返し、ほかの人の意見なども取り入れて推敲する。	○	○	○			【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫している。 ・「書くこと」において、読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	○	○		5
	定期考査				○	○			○	○	○	1

合計

105